

# 審判部申し合わせ事項

熊本県サッカー協会4種委員会

## 1. 警告・退場の処分について

警告      警告



警告累積2枚で、次の試合は出場停止

退場



レッドカードを受けた競技者は、次の試合出場停止  
退場者の処置については、規律委員会にて決定される

警告      退場



レッドカードを受けた競技者は、次の試合出場停止  
退場前に受けた警告は持ち越さない

## 2. 審判配当について

(1) 県大会最終日以外は原則として帯同審判で行う。(1チームより1～2名)

- ・ 原則として自チーム試合後の、責任審判を務める。
- ・ 県大会帯同審判は、経験豊富な者に限る。  
(資格取得後に原則として練習試合を含めて20試合以上経験していなければ不可とする。)
- ・ 第1試合の審判について  
別途大会規定による。(事前に大会要項等を確認のこと。)

(2) 主審について

- ・ 原則として3級以上で行うことがのぞましい。
- ・ 帯同審判の中で、上級もしくはより経験のある審判員を務める。

(3) 県大会最終日は、原則として協会派遣審判で行う。(一部帯同も有り)

## 3. 審判員の準備物

(1) 審判服・・・黒の審判服上下、黒のソックス、黒のシューズ

(カラーの審判服ではなく黒の審判服、パンツも審判用でハーフパンツは使用不可)

(シューズは原則、黒色のスパイクである)

(2) ワッペン着用、審判員証(顔写真貼付)の携帯

(3) 審判員証の本部への提示

- ※ 規定数の審判員が揃わないと試合が開始できない
- ※ やむなく帯同審判員を出せない場合(特別な場合のみ)は、1試合毎に各1名につき5000円支払って他チームに願います。(各チーム規定数の帯同審判員を確保すること)
- ※ 冬場の寒い時でも必ず審判服で審判を行う(タイツ及び主審の手袋は原則不可)

## 4. ユニフォームについて(ユニフォームとは、シャツ、パンツ、ストッキングである)

- ・ FPは、メイン・サブ、色の違う2セットのユニフォームを準備する。
- ・ GKは、FPの2セットの色以外で、色の違う2セットのユニフォームを準備する。
  - ※ シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
  - ※ アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と同じでなければならない。左右の袖の色が違うユニフォームに関しても同様である。
  - ※ アンダーショーツ及びタイツはショーツの主たる色またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
  - ※ ユニフォームの裾出しに関しては、パンツの中に入れてプレーする。
  - ※ ユニフォームが同色の場合は、チーム代表と審判の話し合い後、決定しない場合はコイントスにより決定する。
  - ※ ユニフォームが長袖、半袖で統一できない場合は、同色であれば出場できる。
  - ※ ユニフォームへのチーム名の表示については、日本協会ユニフォーム規定を適用しない。  
(但し、九州大会および全国大会では適用される。)